

令和4年度 東京都建築技術発表会 結果発表 及び 表彰

令和4年11月22日、都民ホールにて「令和4年度東京都建築技術発表会」を開催しました。
各賞の受賞者及び講評について、以下のとおり発表いたします。

また、感染防止対策のため、本発表をもって表彰に代えさせていただきます。

財務局長から

発表された皆様におかれましては、多忙な業務の中、作品の論文作成から、プレゼンテーションの準備、当日の発表まで、大変お疲れ様でした。

今回の発表会では、庁内に加え、特別区、公社といった様々な組織の方が参加されました。それぞれの組織における取組を発表することで、幅広い技術情報を共有できる有意義な機会になったと思います。

また、3年ぶりに実施した特別記念講演では、建築家・建築史家の藤森照信先生に貴重なご講演をいただきました。「自然を活かした建築の作り方」というテーマは、重要な示唆に富み、今後の施設整備にも大いに役立つものと感じました。

さて、東京2020大会が開催されてから早1年以上が経過しました。現在、財務局では、東京アクアティクスセンター、有明アリーナ、有明テニスの森、大井ホッケー場の4つの競技施設等について、大会後のレガシーとして、今年度には、最終的な整備を完成させる予定です。

都有施設の整備に当たっては、防災対応力の強化、建物の高断熱化や太陽光パネルの設置など環境負荷の一層の低減、多摩産材の利用拡大、すべての人が利用しやすい施設づくりなど、行政に対するニーズがますます多様化しております。

こうしたニーズに応え、都政に貢献する施設整備を進めていくためには、職員一人ひとりが常に問題意識を持つとともに、課題解決に向けて研鑽を積んでいくことが大切です。

本発表会を通じて得た知識や情報を職務に活かし、建築技術に対する時代の要請に的確に応え、良好な公共建築物の整備に努めていただくことをお願いします。



東京都財務局長 吉村憲彦

各賞の受賞者一覧

最優秀賞

旧築地市場解体工事における「適正、安全、完全なアスベスト除去」に向けた取り組み
〔中央卸売市場 事業部 施設課〕

優秀賞

八王子に新たなコンベンション施設誕生！！
「東京たま未来メッセ」及び「八王子合同庁舎」の合築整備における特色について
〔財務局 建築保全部 施設整備第一課〕

都内公共建築物初となる「Nearly ZEB」認証を取得した
品川区立環境学習交流施設『エコルとごし』の建設について
〔品川区 企画部 施設整備課〕

審査員特別賞

可搬型ゴンドラによる全面打診調査時の外壁改修(補修・塗装) 実施に向けた試み
〔東京都住宅供給公社 住宅営繕部〕

技術賞

有明テニスの森の整備について
～東京 2020 大会後工事における東レ・楽天OPの開催～
〔財務局 建築保全部 オリンピック・パラリンピック施設整備課〕

多摩動物公園キリン舎整備工事
〔建設局 東部公園緑地事務所 工事課〕

小中高一貫教育校の整備について
～都立立川国際中等教育学校附属小学校 新築工事～
〔財務局 建築保全部 施設整備第二課〕

東京 2020 大会における東京アクアティクスセンターの整備について
～プール空間の建築設備技術と3Rの推進～
〔財務局 建築保全部 オリンピック・パラリンピック施設整備課〕

(賞ごとに発表順)



※最優秀賞を受賞した中央卸売市場事業部施設課の作品は令和5年度関東地方整備局のスキルアップセミナーへの推薦候補となります。

各作品の講評

プログラム 1

有明テニスの森の整備について
～東京 2020 大会後工事における東レ・楽天OPの開催～

東京 2020 大会後の施設整備工事の工期内完成と大規模な国際大会の開催実現に向けて直面した課題に対する取組の発表でした。大会開催と工事状況を踏まえた仮使用認定の変更など本工事特有の課題に対して、関係者が一丸となり対応し大会を成功に導いたことが分かりました。本施設が東京 2020 大会レガシーとして、スポーツ振興に寄与されることを願っております。

プログラム 2

旧築地市場解体工事における「適正、安全、完全なアスベスト除去」に向けた取組み

旧築地市場解体工事のアスベスト除去における「適正、安全、完全な除去」の取組についての発表でした。PDCAを活用した「築地ルール」の継続的な改善、複数機器によるモニタリングやスモークマシンの用いた負圧隔離養生の「見える化」など他にはない安全対策を行っていることが分かりました。今回得られた知見が同じような課題を有する解体工事に活かされることを願っております。

プログラム 3

多摩動物公園キリン舎整備工事

キリンの生態等を把握した飼育環境の整備や来園者へのサービスの充実といった動物園の特色を踏まえた多摩動物公園のキリン舎整備工事についての発表でした。キリンの寒さ対策や安全確保のための床面凍結防止対策、キリンの展示方法の工夫など魅力ある施設整備が実現したことが分かりました。リニューアル工事が進む多摩動物公園に多くの方が来園されることを願っております。

プログラム 4

八王子に新たなコンベンション施設誕生！！
「東京たま未来メッセ」及び「八王子合同庁舎」の合築整備における特色について

多摩地域における広域的な産業交流の中核機能を担うコンベンション施設と老朽化が著しい庁舎を合築する施設整備についての発表でした。合理的な構造計画や環境負荷低減、災害応急対策拠点としての整備計画等について、技術的な検討を重ね、実現されたことが分かりました。本施設が多摩地域の産業拠点としての発信力を持ち、地域に根差した施設となることを願っております。

プログラム 5

小中高一貫教育校の整備について
～都立立川国際中等教育学校附属小学校 新築工事～

国際教育に力をいれている既存の中高一貫教育校に附属小学校を新築し、公立初の小中高一貫教育校の施設整備に関する発表でした。世界で活躍できる人材育成や12年間一貫した施設で学ぶといった特色を踏まえた建築計画とそれを支える設備設計など様々な視点から配慮された計画であることが分かりました。本施設から世界に羽ばたく人材が輩出されることを期待しております。

プログラム 6

可搬型 Gondola による全面打診調査時の外壁改修(補修・塗装) 実施に向けた試み

計画修繕周期の見直しのため、全面打診調査時に併せて可搬型 Gondola による外壁改修工事を実施するための3か月計画に対する取組の発表でした。全面足場架設と遜色ない品質であったことや居住環境の改善、コスト削減効果があったことが分かりました。本年度が3か月計画の最終年度になりますが、引き続き検証を進めて頂き、実用化されることを願っております。

プログラム 7

都内公共建築物初となる「Nearly ZEB」認証を取得した品川区立環境学習交流施設『エコルとごし』の建設について

次世代につなぐ環境都市の実現を目指すため都内公共建築物初となる「Nearly ZEB」認証を取得した「エコルとごし」についての発表でした。ZEB 認証取得に向けた取組のみならず、工事時の環境配慮や多摩産材の積極的な利用等、環境に配慮した事業であることが分かりました。今後も多くの方に来館していただき、環境学習や交流を通じて環境保全の啓発に繋がることを期待しております。

プログラム 8

東京 2020 大会における東京アクアティクスセンターの整備について
～プール空間の建築設備技術と3Rの推進～

プール空間の建築設備技術と3Rの推進についての発表でした。建築設備技術では競技団体から求められる水準の整備と競技者や観客席へ配慮した設計、3Rでは大会後の撤去・改修工事を見据えた製品の選定等による高いリユース率を実現されていることが分かりました。本施設が東京 2020 大会レガシーとして、子供から高齢者まで多くの方々に愛される施設になることを願っております。

特別記念講演

「自然を活かした建築の作り方」

講師：藤森 照信

(ふじもり てるのぶ)

建築家、建築史家

東京大学名誉教授

工学院大学特任教授

江戸東京博物館館長

講演で取り上げられた主な作品：

神長官守矢史料館 焼杉ハウス 鶴庵

ツバキ城 ニラ・ハウス 一夜亭 高過庵

多治見市モザイクタイルミュージアム

ラ コリーナ近江八幡(草屋根：日本芸術院賞)

ぐうたらボ 五庵

昨年度に続き、オンライン配信を併用し、開催することができました。

また、特別記念講演を再開することができました。皆様、ご協力、ご参加ありがとうございました。

東京都建築技術発表会事務局
財務局建築保全部技術管理課